



■発行所／(株)びゅ〜すまいる編集舗・みまもりプレス編集部
 ■2023年3月16日発行号 ■TEL.03-6807-8287 ■発行者・編集人／八木澤 晃 ■毎月第3木曜日発行

シニアライフクリエイト

<https://takuhaicook123.jp/>

高齢者向け宅配弁当が『医師推奨マーク』を取得

『宅配クック ワン・ツウ・スリー』——創業時より配達の際に見守りも

シニアライフクリエイト(東京都港区)では、同社の高齢者専門宅配弁当『宅配クック ワン・ツウ・スリー』をはじめとする展開中のサービスについて、『Doctors Me』医師モニター評価サービスのアンケートを実施。その結果、約99%の医師が推奨意向を示し、食事サービス部門における『医師推奨マーク』を取得したことを発表した。同社によれば、高齢者向け宅配弁当業界での『医師推奨マーク』の取得は初めてのことだという。

「より安心と信頼をもって当社のサービスをご利用いただくため、『Doctors Me』医師モニター評価サービスによる第三者評価を実施したところ、115名中114名の医師から「人に薦めたい」との回答を得ることができ、この度、医師推奨マーク取得となりました——(※医師の方々の当社サービスに対するアンケート結果に基づくものであり、効果効能を保証するものではありません/同社)」

「是非薦めたい——」と回答した医師

からは「高齢になると料理をすることが億劫になる人が多いと思われるため、手軽にバランスよく食事を摂取できることはありがたい」「嚥下障害や咀嚼力低下など、高齢者に多い特性の食事が用意されている」「バランスの良い食事の提供により、高齢者の健康寿命を延ばす効果が期待できるため」「タンパク質をはじめとした健康に必要な栄養の整ったメニューだから」などといったコメントが寄せられている。

高齢者専門宅配弁当『宅配クック ワ

ン・ツウ・スリー』は、現在全国で354店舗で展開。在宅の高齢者を中心に、月間約300万食の弁当が提供されている(2023年2月28日時点)。管理栄養士が献立を作成し、エネルギーやたんぱく質をしっかりと摂取することなどが配慮されているという。

店舗では、宅配時の手渡しによる「見守り・安否確認」を創業時より実践。「昼食・夕食を別々に届け1日2回訪問することで、より顧客に近い存在となるべく努めています——(同社)」とのこと。また、配達の際に利用者の異常が発見された場合には、速やかにケアマネジャーや家族と連動する地域密着型の独自サービスを展開しているという。



医師推奨マーク



シニアが元気になると
日本が元気になる！

元気シニア倶楽部
会員募集中!!

——入会費・年会費なし——

一般社団法人

日本元気シニア総研

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-4-5 第3伊藤ビル4階
tel.050-5533-3100 fax.03-5791-5859 Email. info@genkisenior.com

「アクティブシニア」
増加中



「シェアサイクル」「高齢者見守り自転車」の本格運用開始

市内に設置された「約1,500台」の見守りカメラ検知器が位置情報を共有／加古川市

兵庫県加古川市ではこのほど、『加古川市情報通信技術利活用コミュニティサイクル』を導入する。本事業は、JR加古川駅などの拠点となる空間の魅力の向上、賑わいを創出する取り組みや、高齢者の外出機会の創出及び見守りサービスの充実をはじめ、カーボンニュートラルにも貢献したまちづくりを行うため、ALSO、日建設計総合研究所、ジョージ・アンド・ショーン、フューチャーリンクネットワーク、NECソリューションイノベータ、オーシャンブルースマートと共同で実施されるもの。

同市では、子どもや認知症のため行方不明となる恐れのある高齢者に、「見守りタグ」を持ち歩いてもらうことにより、地域の見守り強化に取り組む。市内の通学路を中心に設置された「約1,500台」の見守りカメラ搭載の検知器がタグを検知することにより、保護者や家族がスマホアプリから対象者の位置情報を把握することができる「見守りサービス」を2018年度より開始。さらに、2021年度にはレンタサイクルに検知器を搭載することで、見守りサービスによる検知率向上を目指す取組の一環

として実証を実施している。

その結果、自転車の利用回数、利用時間等の傾向などから、事業化の方向性、自転車の活用による外出機会の創出や免許返納が促進されることを確認できたことから、本年度より60歳以上の加古川市民を対象とした検知器を搭載した電動アシスト付きレンタサイクル（高齢者見守り自転車）の本格運用を行うという。また、スマホで簡単に自転車を借りることができるシェアサイクルについても運用を開始する。

<https://www.city.kakogawa.lg.jp/>

最大2ヶ月無料のおためしキャンペーン展開中

『ワタミの宅食 みまもりサービス』——配達スタッフ『まごころさん』が日々の様子を家族と共有

『ワタミの宅食 みまもりサービス』（ワタミ／東京都大田区）では現在、本サービスをまだ利用したことのないユーザーに向けて、無料でサービス体験ができる『最大2ヶ月おためしキャンペーン』を実施している。

『ワタミの宅食 みまもりサービス』は、2022年11月から運用を開始。現在520営業所（販売代理店除く）でサービスを展開中とのこと。『まごころさん』と呼ばれる同社配送スタッフが宅配に訪問

した際、生活に関する質問を実施して、離れて暮らす家族に日々の様子を共有、レポートするというもの。「一般的な駆けつけサービスとは異なり、お客さまの日々の様子を提供することにより、つながりが生まれる点において差別化を図っております——（同社）」

「ユーザの声」として、「息子からの提案で「みまもりサービス」を受けることにしました。毎日同じまごころさんが自宅にお弁当を届けに来て、声をかけ

てくださるので助かっています。微妙な体調の変化に気づいて頂いたこともあり、凄いなと思いました。きっと、毎日まごころさんと会話をしているので、そのなかでわずかな変化にも気づいてもらえたり、こちらの考えていることに気づいてくれるようになったのだらうと思い、とても安心してサービスを受けられています」——などが紹介されている。

<https://www.watami.co.jp>

アイデアの**商品化**を推進する
身近な**発明展**[®]

特許料
3億円!

アイデア
募集中

特許料
6千万円!

発明家たちの
登竜門

企業の
新製品
開発に



小さな創造を社会に活かす
一般社団法人**発明学会**

<https://www.hatsumei.or.jp/>

情熱の発明商品・発掘プロジェクト 生活にやさしい『なるほどアイテム』を探せ

当コーナーでは、発明学会（東京都新宿区）のご協力をいただき「情熱の発明品」をご紹介します。子どもや高齢者、そして生活全般にやさしい「なるほどアイテム」をピックアップします！掲載された商品に興味のある方は下記までご一報ください。

第69回 差し入れるだけで留まるクリップ

『スキマクリップ』



発明学会公式サイト <https://www.hatsumei.or.jp/>

開封した食材などの袋は、クリップで留めるのが一般的です。しかし、開封した袋を留める際は、クリップの口を開く手と、袋を持つ手の、両手での作業が必要で面倒でした。

この点を解決するために、新しいクリップの開発に取り組んだのが、発明家の野口貴也さん（株式会社コーダーズ 代表・東京都足立区）です。片手で簡単に開封した袋を止める事ができる構造を

いろいろ考え、「スリットに差し入れるだけで袋を留める方法」を思い立ち、3Dプリンターでの試作に挑戦。開発スタートから7年の時間を経て完成したのが『スキマクリップ』です。

特徴は、クリップ内部の曲がりくねった形状で、口を巻いた袋を保持する仕組みです。使い方はとっても簡単。袋の口を巻いたら、スリットに差し入れるだけ。クリップ内部の曲がりくねった部分が、袋を押さえつけて固定し、片手で袋の口を留める事ができます。

本体は、バネが無く挟まないシンプル構造で、わずか2つの部品からできています。また、クリップ本体には、壁や棚、冷蔵庫などにクリップを貼り付けることができますように、吸盤が取り付けられている点もポイント。吸盤でクリップを設置した場所に、袋を吊って保管することができ、そのため、その分、戸棚などの収納スペースを確保することが可能になりました。また、袋の底面が付かないため、掃除が楽な利点も生まれました。そしてこの度、モノづくりが盛んな東京都4区（台東区・荒川区・足立区、葛飾区）が、共同で行うものづくり産業活性化事業「東京T.A.S.Kのもの

づくりアワード」に応募したところ、奨励賞の受賞が決定！「ギフトショー」会場で行われた表彰ブースでは、たくさんのバイヤーから注目を集めました。今後の普及が楽しみです。（松野泰明）

無料プレゼント！ 発明ガイドブック

「発明ライフ入門」（希望者は下記まで）

（この商品のお問い合わせは）

一般社団法人 発明学会 発明アドバイザー 松野MP係 まで
東京都新宿区余丁町7番1号 発明学会ビル
☎ 03 (5366) 8811 y-matsuno@hatsumei.or.jp



こちら『元気シニアビジネスアドバイザー!!!』

ブレン・モンジュ・林野均の「シニア`萬、遊記」第66回

75歳以上の実車試験

昨年5月に改正道路交通法が施行され、75歳以上で運転免許の更新を迎えた人のうち、誕生日の160日前までの3年間に信号無視や逆走、速度超過など11の違反類型のうち一つでも違反した人に、運転技能検査（実車試験）が導入されました。

昨年の5月から12月までの約7ヶ月半に全国で約7万7千人が受験し約6万9千人が合格したそうです（89.6%）。つまりは1割以上の人は不合格になったということで、免許が更新できなかったこととなります。

高齢者の自動車運転の危険性はかなり前から指摘されており、そのために導入された制度です。それ以前から75歳以上全員が対象の認知機能検査と70歳以上が受ける高齢者講習もあ

り、公共交通機関を利用できない高齢者にとってはかなり厳しい状況という印象がありますが、交通違反をした人のうちの1割しか不合格になっていない、という捉え方もできるわけで、気をつけていれば違反をせず済んだとも思われます。そもそも、違反をしていなければ実車試験を受験しなくても済むわけですから。

新聞報道などは、高齢者は認

知機能が衰えているから自動車の運転は危険だ、という印象操作をしているのではないかと勘ぐってしまいます。そんな悪意に満ちたマスコミに負けないように高齢者は自衛手段として日々の運転に細心の注意を払いましょう。

やや過激な表現になってしまいましたが、自動車の運転に限らず、過信ではない自信を持って、生きていきましょう。



◎画像はイメージです。

Author / 林野 均 (はやしのひとし)

プランニング・ブレン・モンジュ代表 / 一般社団法人 日本元気シニア総研研究委員

『元気シニアビジネスアドバイザー』資格を取得後、元気シニア総研研究委員として、シニア向け商品やサービスの取材を「自らのシニア目線」で精力的に行なっている。

<https://planningbrain.com>



デイサービス生活相談員ネットワークの
『生活相談員』講座

ちっちゃいマメをおっきく育て、
夢のある未来を創造します。

株式会社スリービーンズ

<http://3beans.jp>

Let's enjoy your senior life

元気なシニアライフを
応援します！

<https://planningbrain.com>

シニアのためのコンシェルジュ

プランニング・ブレン・モンジュ

tel.090-3682-3310